

「京都で学ぶアジアと日本」研修 2016

Fadilla Choirunnisa (ファディッラ・ホイルニサ)

インドネシア大學

7 February 2016 – 20 February 2016

(a) Academic outcomes

このプログラムに参加することで、以前よりも詳しい知識を身につけました。その知識を使う機会も多くあり、日本語の能力も増し、日本文化に対する理解も深まりました。このプログラムに参加して身につけた知識は、自分の日本語の専攻の勉強に役に立ちます。日本語の文法を深く教わっただけでなく、どうやってその文法を正しく使うのか、ということをより理解しました。知識が増えるにつれ、日本の社会や文化や観光地のことをさらに習いたい気持ちになりました。また、このプログラムで日本人だけでなく、他の国の人のことも知ることができました。プログラムの活動でたくさんの日本の文化を体験しました。私は、日本の社会と文化と観光地に対して興味を持っているので、とてもいい経験になりました。

(b) My experiences in Kyoto University

日本に滞在することで、文化や習慣について理解することができます。特に京都大学ではたくさんのことを体験し、勉強になりました。京都の観光地に行くと、京都大学で京都の歴史や文化に対する理解を深めました。京都大学構内を見学したり、京都大学の学生と友達になることも、良かったと思います。京都大学は学生を支える設備がたくさんあって、とてもいいと思います。京都大学生と喋ったり、一緒に観光地へ行ったり、一緒にご飯を食べたりしたとき、お互いの文化に触れる機会があり、いい体験でした。

(c) The content of the program

このプログラムは SEND プログラムの一つで日本人大学生と ASEAN 諸大学生が協力して、日本について学びます。このプログラムには日本語の授業だけでなく、他の授業もあります。日本の教育、京都の歴史、文化、日本の古典文学、言語文化等の講義を受講しました。加えて、琵琶疎水記念館と琵琶湖と沖島を見学、和菓子作りと友禅染を体験しました。

(d) The impact of the program on your career plans

私は日本の社会や文化に興味があります。このプログラムに参加したおかげで、日本の社会や文化について理解が深まってきました。そのため、自分の専攻で進学する自信をつけたと思います。